

第1号様式

奨学金貸与申請書（高等学校等奨学生・在学募集）

※ 奨学金種類		01 高等学校奨学金 99 交通遺児等（高等学校等）奨学金		42 高等学校再編整備特別奨学金									
学校名	※ 全・定・通		学校コード		学科名	科	学年			※ 昼・夜			
氏名	フリガナ					※ 性別	1 男 2 女	生年月日	元号	年	月	日	
									平成				
家族住所	〒		-		フリガナ カゴシマケン								
	住所		コード		鹿児島県								
	アパート名 (マンション) 部屋番号						携帯電話	— —				固定電話	— —
本人住所	〒		-		フリガナ								
	住所		コード		※ 自宅・学生寮・下宿・その他()								
	アパート名 (マンション) 部屋番号						携帯電話	— —				固定電話	— —
※ 通学方法		自宅通学 • 自宅外通学											
貸与開始から卒業までの正規の修学期間		平成29年 4月 から平成 年 3月まで (年間)											
同一生計の家族状況（別居者の番号を○で囲み、専修学校在学中の者については高等・専門課程の別を明記）													
別居者に○	続柄	氏 名	年齢	所得の種類	在 学 学 校				※ 生徒・学生の通学方法	現在受けている又は予約している奨学金の団体名			
					※ 設置別	学 校 名		学 年					
1	父				—	—		—	—	—			
2	母				—	—		—	—	—			
3	本人			国・公・私					自宅・自宅外				
4				国・公・私					自宅・自宅外				
5				国・公・私					自宅・自宅外				
6				国・公・私					自宅・自宅外				
7				国・公・私					自宅・自宅外				
8				国・公・私					自宅・自宅外				
9				国・公・私					自宅・自宅外				

注① ※印の欄は、該当するものを○で囲むこと。

注② 「住所コード」欄は、別添「住所コード一覧」を参照し記入すること。

注③ 「学校名」欄は、“ ◎◎市立〇〇中学校、△△専修学校（専門課程）、□□高校,” など正確に記入すること。

注④ 「貸与開始から卒業までの正規の修学期間」欄は、看護学科の場合 5年間、通信制・定時制の場合 4年間

* 記入していただいた情報は、奨学金以外の目的には利用されません。

家族の生活状況及び奨学金を必要とする理由		
<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>		
特別控除等の申告欄	障害のある人のいる世帯 (1級~3級)	障害等級【種級】(障害者手帳等の写しを添付) 知的障害【】(療育手帳等の写しを添付)
	長期療養者のいる世帯	病名【】 療養期間【】 療養場所【】 療養に要する年間支出額【】 【病状】
	主たる家計支持者が別居している世帯(単身赴任等)	別居の理由【】
	震災、風水害火災その他の災害又は盗難等の被害を受けた世帯	被害の種類【】 被害発生時期【】 被害内容【】 【・り災証明書の写し ・被害額を証明する書類を添付】
	※該当する場合はいずれかを○で囲む。	
生活保護受給世帯	世帯分離・同一世帯	
市町村民税課税状況	非課税・減免	
児童養護施設	施設退所・施設通学	※申請時において家計支持者が無職無収入の場合は、その理由及び期間等をここに記入した上で、「離職証明書」又は「無職無収入証明書」等を添付すること。
貴財団の奨学生として採用の上、奨学金を貸与してくださるよう申請します。		
平成 年 月 日		
本人 氏名 (本人自署)		印
保護者(連帯保証人) (保護者自署) 住 所 氏 名		印
[単身赴任等] 別居者 住 所		
公益財団法人鹿児島県育英財団理事長 殿		

注① 「障害のある人のいる世帯」における特別控除又は特別加算は、1級~3級の該当者が対象
 注② 「単身赴任等別居者住所」については、主たる家計支持者が単身赴任等で別居している場合に、別居先の住所を記入すること。